清川村議会議員選挙（定数８人）

令和７年４月20日
執　　行

# 選　挙　公　報

清川村選挙管理委員会

「ひとりひとりを大切に！」皆さんの声を村政に活かします。
日々、地域と向き合う活動をしています。

**●将来に誇れるような村づくり**
文化・自然を守り育てる

**●人に優しい村づくり**
福祉の充実・障がい者にも暮らしやすい環境を

**●村の魅力を発信する**
清川村の資源を活用した新たな特産物の開発・イベントの創出

## 城所英樹（きどころひでき）

プロフィール
1969年２月１２日　清川村生まれ（５６歳）
緑小学校、緑中学校卒業後、
県立厚木東高校（現厚木王子高校）卒業
帝京大学経済学部経済学科卒業、
元 NHK 集金人労働組合かながわ西支部書記長
2017年　村議会議員選挙初当選　３期目を目指す

現　在
議会運営委員長、総務文教常任委員長
清川村商工共栄会役員（HP・特産品開発担当）
道の駅清川　出荷者代表会メンバー
手作りパン HEAVEN にて広報・営業を担当
メール便配送業（煤ケ谷地区）
趣味　国内旅行　　煤ケ谷在住

## ささはら和織（わおり）62才

# 小さいからこそ 一人一人が 輝くきよかわ村に！

**清川村の輝かしい未来へ！**
**10年、20年後の幸せのために！**

## 有言実行

**住民課題に誠実に向き合う！**

**豊かな人材を育てる幼保小中一貫校化の促進**
自分を超えて、世界へ羽ばたく人材作り

**稼ぐ自治体作りから、豊かな村へ**
茶業に代わる農作物の導入や環境と調和する新たな企業誘致、観光振興

**産業と調和する豊かな住環境づくり**
景観を活かしながら産業振興し、無秩序な開発や荒れる自然崩壊から森と水に親しめる住環境の創出を目指す

**関係人口作りによる人材育成**
「依存」からではない、自立と自律の自治体から一人一人が輝く村へ

**議会機構改革**
定数8名に対応した委員会統合や役職削減、そして議会のWeb中継や議員活動の見える化の促進

プロフィール
1962年　平泉生まれ（62歳）
日本大学法学修士
東海大学博士課程満期退学
東海大学講師
法政大学講師
元村立緑小・中学校 PTA 会長
元神奈川県 PTA 協議会長（4年間）
元神奈川県 PTA 協議会互助会理事長

◇発展型の「村づくり」。地方行政としてのベーシックインカム制度

半減期通貨型が大事!!

「きよかわ元気応援券」と同じ仕組み。この制度の従展開。財源名目で大気発電を誘致。環境アセスメントの考慮は必至事項。研究所と協力。

○地方として次世代と向き合う。

若年層の政治参加をしやすく。意見も通る様に、ヒアリングからの議会への働き掛け拡大。

国政は国政。地政は地政。

村田龍央

## 小林大介（こばやしだいすけ）40歳

# 「真面目に議員活動します」

**3つの主張**

**① 持続可能な村づくり**
「成長の時代」から「成熟の時代」に移り変わるなか、限られた財源や人手をどのように配分するかは、これまで以上にシビアな判断が求められます。議員として、現実的な視点で村政運営をチェックしていきます。

- インフラ整備は拡大ではなく維持で、しっかりと住民の生活の質を保つ
- 企業誘致や官民連携など、外部の力も活用していく
- 常に10年20年先の状況を考えた財政運営を心がける

**② 幼小中一貫校は立ち止まって議論を**
一貫校の事業費は村の年間予算を遥かに超える額になることが想定されます。今の清川村にこれだけの大事業を行う余力はありません。仮に出せたとしても、その代わりに、今あるものも含めて様々な事業を諦めた上に、多額の借金を背負うことになります。少子化や財政について将来のことを冷静に考えれば、今、大規模な新校建設は行うべきではありません。その分の財源は、ソフト面への投資や長期的なインフラ維持に使うべきです。

**③ 大真面目に活動します　（行動目標）**
私たちの清川村です。村づくりには一人ひとりの意見や考え方がとても重要です。でも、情報がなければ意見をもつのも難しいですし、意見交換の場がなければ伝えることもできません。住民主体の村づくりのために、4年間取り組んできた以下のことを、これからも続けていきます。

- 議員としての活動報告書を議会ごとに発行
- 住民のみなさんとのタウンミーティングを毎月開催
- 一般質問はみなさんと一緒につくり、必ず毎回行います

1985年3月27日生 妻、4人の子どもとの6人家族　特技:ドラム、授業（元教員なので）資格:教員免許（小学校、中学社会、高校地歴公民）
清川幼稚園～緑小学校～緑中学校～海老名高校～静岡大学教育学部（社会科教育専攻）卒業
JICA青年海外協力隊（エルサルバドル）～セキスイハイム東海（株）～小学校教諭（妻田小～森の里小～宮ヶ瀬小）
認定NPO法人Teach For Japanプログラム統括マネージャー　NPO法人School Voice Project理事
LCA国際小学校 教務企画室　玉川大学大学院教育学研究科

自民党公認

# 清川愛炸裂！ もっと政治を身近に。

豊かな自然に恵まれた地域と、いつも綺麗な景色。そこに住む人々の優しさと力強さを守り続けるため。皆さんの声を村政へ、しっかりと届けたい一心で一緒に、一丸となって盛り上げていきたい。

安心・安全の村づくりのために
全力で取り組みます。

1. 防災減災対策
2. 子ども達と親がのびのび遊び、育てる環境づくり
3. 鳥獣被害対策と農耕放棄地解消
4. 人生百年時代に向け心身の健康づくり促進
5. サステナブルなICT活用と促進

## 細野けんいち（ほその）50才

【プロフィール】
昭和49年8月28日 …… 清川村煤ケ谷生まれ
昭和62年3月 …… 清川村立緑小学校卒業
平成 2年3月 …… 清川村立緑中学校卒業
平成 5年3月 …… 神奈川県立有馬高校卒業
平成 5年4月 …… ㈱清川マシーン入社

神奈川県スポーツ推進委員連絡協議会理事、清川村スポーツ推進委員連絡協議会会長、清川村子ども会連絡協議会育成委員、かながわ自民党市町村議員協議会幹事、厚木管内自衛官募集相談員、清川村議会第42代議長、元清川村消防団第一分団分団長、元清川村立緑中学校学校評議員、元清川村立緑中学校PTA副会長

## 少子・高齢化、人口減少対策に全力投球!!

| | |
|---|---|
| これからも住み続けられる新しい村づくりのため合併も含めた多様な村づくりに取り組みます。 | 激甚化する災害に対応するため、災害予防の強化と避難体制の強化に取り組みます。 |
| 教育環境の改善と教育支援（一貫校整備、一貫教育の推進、学力向上・ICT教育）に取り組みます。 | 安全・安心に暮らせる生活環境問題（日常生活上の問題を解決するための条例づくり）に取り組みます。 |
| 農業・商工業の活性化推進（有害鳥獣対策・商工業融資制度の充実等）に取り組みます。 | 自然環境の保全と活用（河川の保全と蛍の育成・地球温暖化対策）に取り組みます。 |
| 地域の活性化（各種団体等の活動支援・新しい活動組織づくり・情報提供の推進）に取り組みます。 | **住民負担を増やさない。**<br>**子育てと高齢者に優しい、生きがいと活力ある便利な村づくりを目指します。** |

**ほその洋一（よういち）プロフィール**
- 平成25年4月清川村議会議員初当選（現在3期）
- 清川村議会議長（41代）・副議長
- 神奈川県町村議会議長会副会長
- 行政書士（神奈川県行政書士会会員）
- 保護司（厚木地区保護司会）
- 県薬物乱用防止指導員（厚木支部）
- 元愛川町役場職員（環境課長・議会事務局長など）
- 元村立緑中学校 PTA 会長・元清川緑少年野球監督
- 元清川村消防団員
- 国道246号バイパス建設促進議員連盟会員（副会長）
- 大山丹沢山系鳥獣等問題市町村議員連絡協議会（会員）
- 小田急多摩線の延伸を促進する議員連盟（会員）　など

## ほその洋一（よういち）

# 女性の力でキラリと輝く清川村へ

## 女性の声を聴き女性が輝く清川村を目指す『落合みわ』です。

村民の皆様の貴重なご意見を村政に反映させ、皆様が「安全・安心」で「幸せ」に暮らせる清川村づくりを目指します。

**女性視点で女性の活力を村政に**
～女性の声ですべての人に安心と健康を～

**安全・安心な村民同士のつながりを**
～女性の力で、安心のコミュニティを!
共に築く、信頼の絆～

**議員活動実績**
- 介護・医療情報の周知化
- サロン活動活性化への支援
- 介護予防教室への参加率向上
- 災害発生時のQOL確保
- 防災訓練の改善による防災意識の向上

プロフィール
1965年宮ヶ瀬生まれ（59歳）
・県立海老名高等学校卒業
・山野愛子美容専門学校修了
・美容室「Olive」代表
・有限会社アップス代表取締役
・清川村議会企画振興常任委員長
・清川村議会議会運営委員
・清川村議会議会改革委員
・清川村介護保険運営協議会委員（兼地域包括支援センター運営協議会委員）
・清川村消防審議会委員
・清川村ふれあいセンター運営委員
・清川村スポーツ推進委員

## 落合みわ（おちあい）

無所属

## 清川村の未来を守り、次の世代へつなぐ。

皆さま、こんにちは。岩澤一幸です。私は清川村で生まれ育ち、現在は清川リバーランド管理組合で自然と触れ合いながら汗を流し、村の未来を考え続けています。

清川村は神奈川県で唯一の村。自然豊かなこの場所を守り、発展させていくことが、私の使命です。どうすればもっと多くの人が訪れ、村が活気づくのか。どうすればこの村で暮らす人たちが安心して未来を描けるのか。日々、そのことを考えながら活動しています。

**村の未来を守るために、私は次のことに取り組みます。**

**1 「観光と産業の活性化」**
村の魅力を発信し、
多くの人に訪れてもらう仕組みをつくる。

**2 「暮らしやすい村づくり」**
住民が安心して暮らせる環境を整える。

**3 「子どもたちの未来を応援」**
次の世代が誇れる清川村をつくる。

私は、清川村の未来を真剣に考えています。
神奈川唯一の村・清川を、これからもずっと。
皆さまとともに、この村を守り、より良い未来へつなげていきたい。
どうか、皆さまのお力をお貸しください。

## 岩澤一幸（いわさわかずゆき）



この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。

令和７年４月20日
執　　行

清川村議会議員選挙（定数８人）

# 選　挙　公　報

清川村選挙管理委員会

## 山本（やまもと）なおひろ

三十七歳

### 若い声とともに育てる 清川のこれから

**【清川が直面する課題】**

清川村では今、人口減少や少子高齢化が進み、地域の活力や暮らしの維持が大きな課題となっています。村の未来をどう守り、どんな形で育てていくのか。今こそ真剣に考え、動くときです。

**【若い世代が立ち上がる】**

私は、清川に生まれ育った一人として、次の時代にバトンをつなぐ責任を感じています。若い世代の声を活かし、世代をこえた対話を重ねながら、一人ひとりの想いや願いに耳を傾けていきたい。小さな声もしっかり受けとめ、政策として形にしていきます。

**【村を想う気持ちを力に】**

若い世代が村のためにできることは、まだまだたくさんあります。

私は、清川の良さを次の時代へ残しながら、新しい風を吹き込む役割を担いたいと思っています。皆さんと共に歩み、笑顔のあふれる清川の未来をつくっていきます。

**プロフィール**

飲食業界で店長やエリアマネージャーとして現場を経験した後、都内の飲食企業にて広報責任者を務める。新店舗の開発、販売促進、広報戦略などに幅広く携わる。

## 私の夢と提案 新ふるさと創生 清川村を日本一の村へ

### ―清川まるごとサイクルリゾート構想―

## かわむら 正行（まさゆき）

無所属

**豊かな自然を生かした村づくり**

清川村は、県内唯一の村であり、2000年に完成した日本一のダムを有しています。
年間200万人以上の観光客が訪れ、村の産業に大きく貢献しています。
また、相模原市で進むリニアモーターカーの工事が始まり、湖周辺の発展にも期待が高まっています。
私は、この美しい自然環境を生かし、より豊かで魅力ある村づくりに全力を尽くします。

**村民の声を村政へ 私の政策目標**

- 定住人口の安定化
- 自主財源の確保と拡充
- 災害に強い防災対策の推進
- 地域産業の振興と発展
- 鳥獣被害、山ヒル対策の強化
- 交通安全、防犯対策の充実
- 貧困世帯、ひとり親家庭への支援拡充

# 清川村議会議員選挙

## 投　票　日

## 4月20日（日）

## 投票時間

## 午前7時から午後8時まで

※投票日の当日に投票できないと見込まれる方は、「期日前投票」ができます。

投　票　期　間　４月16日（水）から４月19日（土）まで
投　票　時　間　午前８時30分から午後８時まで
期日前投票所　清川村住民センター集会室